

株式会社朝日海洋開発様から消防レスキューボートの寄贈

～鳴子消防署に配置し、水難救助の最前線で活用します～

大崎地域広域行政事務組合消防本部では、株式会社朝日海洋開発様（大崎市鹿島台広長 代表取締役 安倍淳様）から、消防レスキューボート1艇を寄贈いただき、令和6年9月25日に受納式を執り行いました。

受納式では、大崎地域広域行政事務組合 管理者である伊藤康志大崎市長が謝意を述べ、同社代表取締役 安倍淳様から伊藤康志管理者へオールが手渡されました。

今回の寄贈は、潜水工事事業を行う同社から「台風や豪雨において浸水被害の発生危険が大きい大崎地域を管轄する消防に対して、災害発生時における人命救助に役立てていただきたい」とのご厚意により実現したものです。

寄贈いただいたレスキューボートは、鳴子消防署に配置し、圏域住民の安全・安心を確保するため、その機能と装備を最大限に活用し、災害救助等の消防活動に役立ててまいります。

